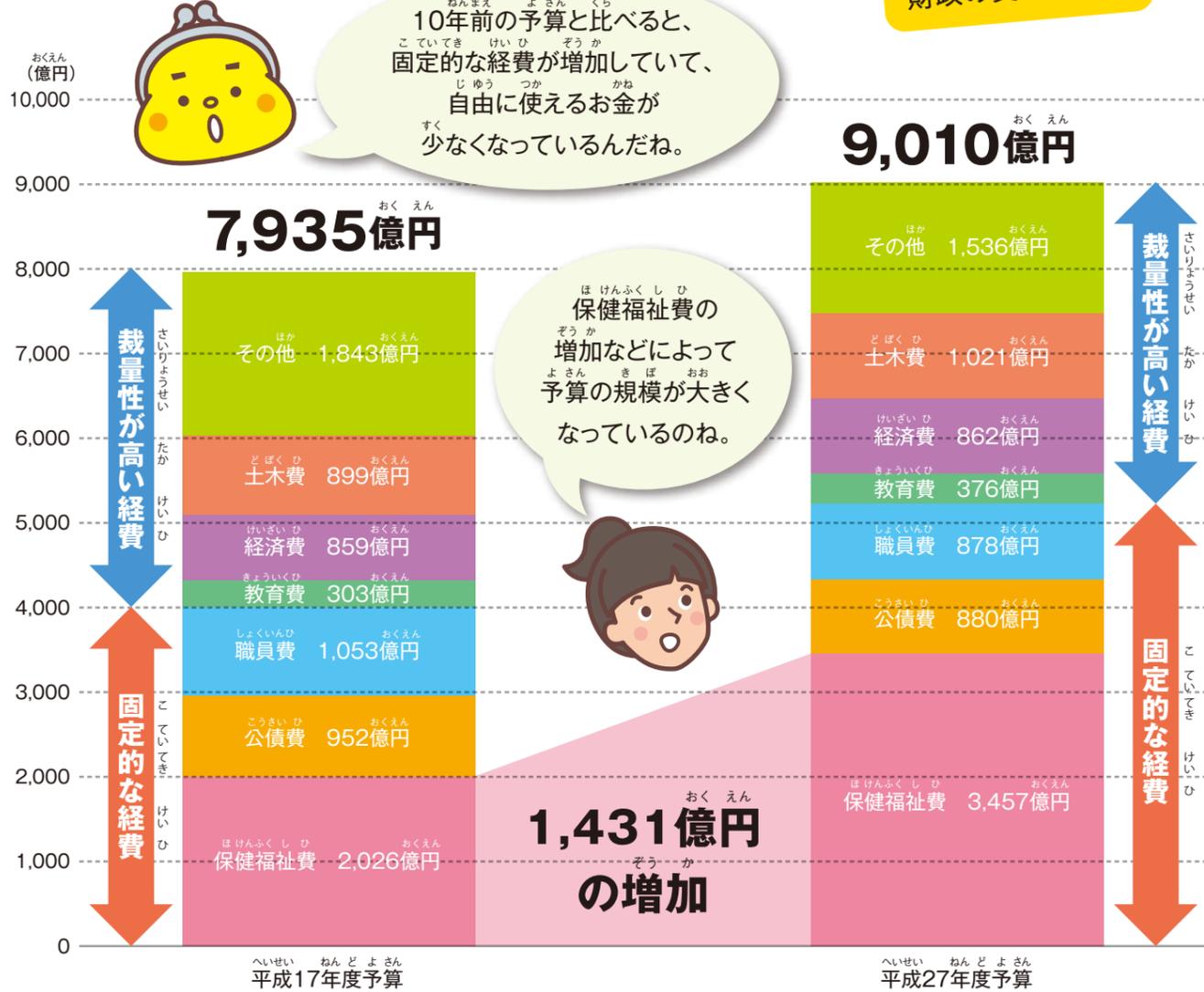


10年前の予算と比較してみよう

ざいせいへんかじょうきょう
財政の変化と状況



10年前の予算と比べると、
固定的な経費が増加していて、
自由に使えるお金が
少なくなっているんだね。

保健福祉費の
増加などによって
予算の規模が大き
なっているのね。

10年前の予算と比較すると...

保健福祉費は 1,431億円増
障がい福祉サービス費や、児童福祉費、生活保護費などの増加により、保健福祉費が増加しています。

職員費は 175億円減
職員給与や退職手当の減少により、職員費が減少しています。

固定的な経費 4,031億円 → 5,215億円

裁量性が高い経費 3,904億円 → 3,795億円

10年間で固定的な経費
が増え、財政構造が硬
直化してきています。
では、おサイフの健康診
断をしてみましょう。

おサイフの健康診断をしてみよう

ざいせいしひょう
財政指標

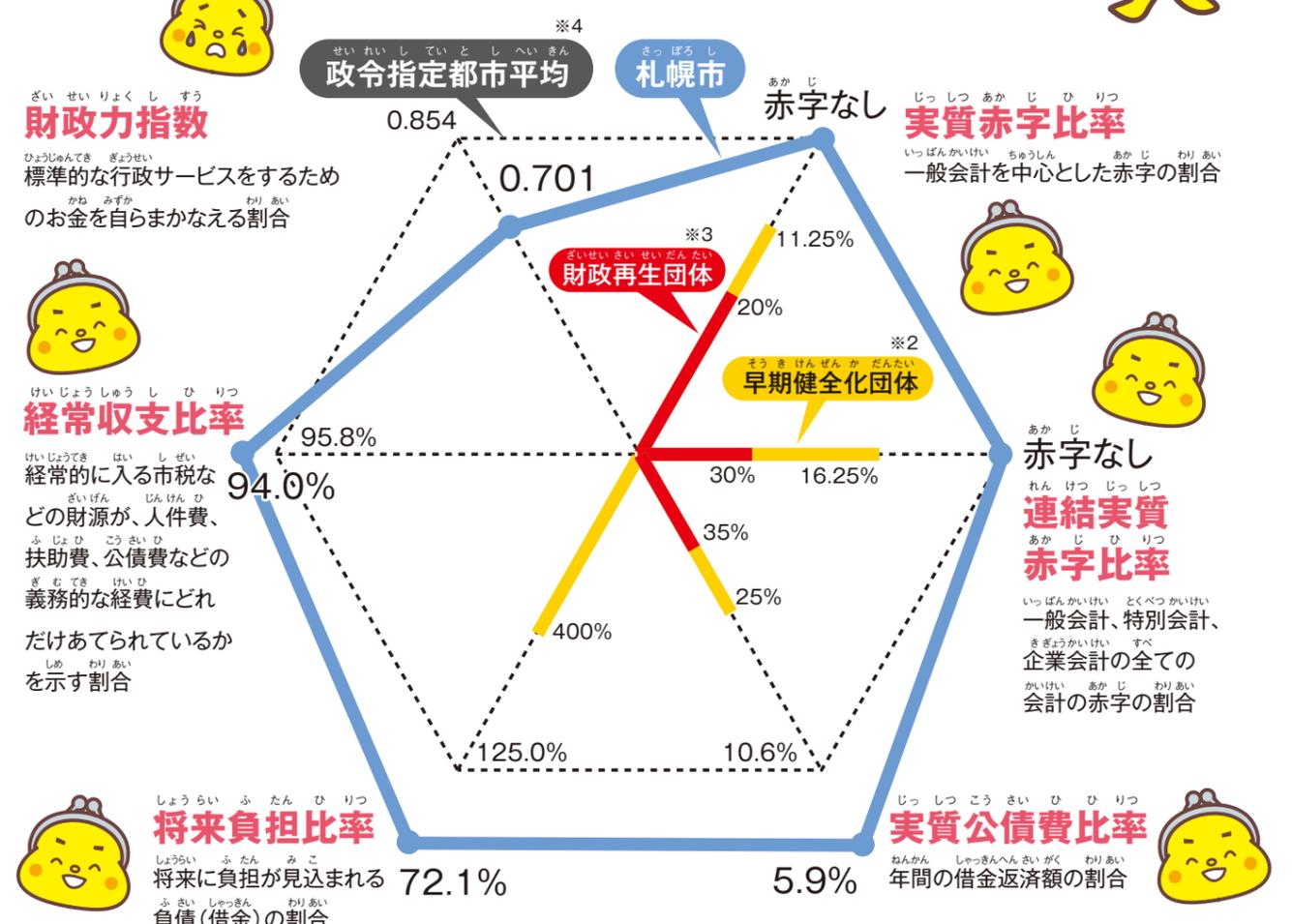
札幌市のおサイフが健康かどうか、主な財政指標を政令指定都市※1の
平均値と比較してみました。(平成26年度決算ベース)

医療や福祉などの
義務的な経費が増えており、
自由に使えるお金が少ないので、
安心できません。

他の政令指定都市と比べると、
財政力指数以外は良いみたい。
札幌のおサイフは
安心なのかしら？

財政力指数が
政令指定都市平均と比べて
特に低いことを踏まえ、
身の丈に合ったお金の使い方を
しなくてはなりません。

[グラフの見方] 外に行くほど健康!



※1 政令指定都市...国が指定した人口50万人以上の大都市。平成27年8月時点で全国に20市あります。
 ※2 早期健全化団体...4つの指標のうち1つでもこの基準を超えると財政健全化計画を作り、自主的な財政健全化に取り組むこととなります。
 ※3 財政再生団体...国の指導、監督を受けながら確実な再生に取り組むことになり、お金の使い方が大きく制約されます。
 ※4 政令指定都市平均の各数値については、作成時点での暫定値です。